

炭酸ガス（CO₂）レーザー

<原理>

細胞の水分に反応し、熱を発生させて組織を蒸散し、削り取る治療です。

<適応症状>

- ・色素性母斑（ホクロ）
- ・脂漏性角化症（盛り上がったシミ）
- ・疣贅（いぼ）

<治療方法>

局所麻酔の注射をした後に照射を行います。

照射後は表面が傷になるため、1～2週間は処置をしていただきます。

照射後、数か月は赤みや色素沈着が生じます。色調は改善しますが、軽度の陥凹や白色調の傷が残ります。

<起こりうる合併症>

- ① 出血：翌日くらいまでは出血することがあります。出血がみられたらガーゼなどでしばらく圧迫してください。
- ② 二次感染：赤みや腫れ、痛みが生じます。感染がおこった場合は傷の治りが遅くなったり、傷あとが目立ちやすくなる場合があります。
- ③ 色素沈着：傷あとに色が残ることがあります。美白剤などで対処します。
- ④ ケロイド・肥厚性瘢痕：傷跡が赤く盛り上がる場合があります。その場合はステロイドの外用や注射など複数回の治療が必要となります。
- ⑤ 再発の可能性

<施術のできない方>

- ・麻酔薬のアレルギーがある方。
- ・コントロールができない糖尿病合併症及び重大な疾患がある方、妊娠中の方。
- ・ケロイド体質の方。

<治療後>

- ・当日の夜から洗顔は可能です。
- ・施術部は石鹸の泡できれいに洗い、流水で流してから乾いた清潔なタオルで拭いてください。

その後渡された軟膏を綿棒で施術部につけ、テープで覆ってください。

- ・2週間ほどで再診していただきます。傷が上皮化するまでは治療部位へのメイクは避けてください。

- ・日焼けはしないように注意してください。

- ・副作用が強い場合は、当院にご連絡の上、医師の診察を受けてください。

※副作用にかかわる治療費はご本人のご負担になりますことをご了承ください。

説明医師：

以上、説明を受け、理解したうえで施術を受けることに同意します。

年 月 日

生年月日：(T・S・H) 年 月 日

氏名：

保護者または代理人 (続柄)

つくばすずらん皮膚科クリニック